

エクストルーダ用熱電対

MODEL C008-□

本センサは、エクストルーダやインジェクションマシンなどに取付けて使用する熱電対で、ストレート形とL形の2種類があります。

熱電対の測温接点は保護管先端の銀接点に接続され、スプリングにより常に被測定物に密着する構造になっています。

■一般仕様

素線 : K、E、J、T

許容差の分類 : JIS クラス2

測定温度 : K、E、J… Max400°C

T… Max200°C

素線径 : $\phi 0.65\text{mm}$

被覆材質 : ガラスウール編組

保護管材質 : SUS304

保護管外径 : $\phi 4.8$ または $\phi 6\text{mm}$

接続部 : コンセントまたは中継コネクタ

(注1) 2対式も製作可。ただし素線径は $\phi 0.32\text{mm}$ 、保護管外径は $\phi 6\text{mm}$ となります。

(注2) 手配時は、形状のほかに熱電対素線、先端部形状、長さ(L1、L)および接続部を指定してください。

■形式

C008-□

形状

1 : ストレート形

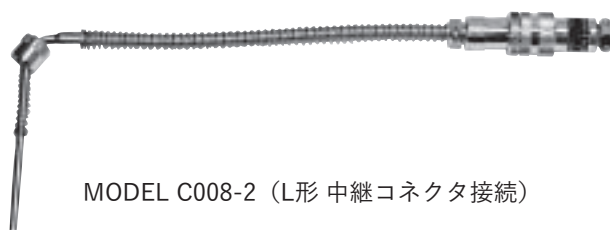
2 : L形



MODEL C008-1 (ストレート形 コンセント接続)



MODEL C008-1 (ストレート形 中継コネクタ接続)

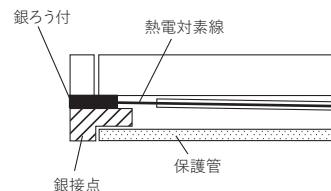


MODEL C008-2 (L形 中継コネクタ接続)

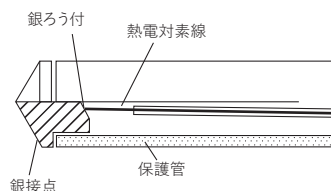
■先端部形状

保護管先端は銀接点が取付けられています。この銀接点の形状には平形(No.1)と角形(No.2)の2種類があり、被測定物の測温用取付穴の底面によって選択します。

●平形(No.1)

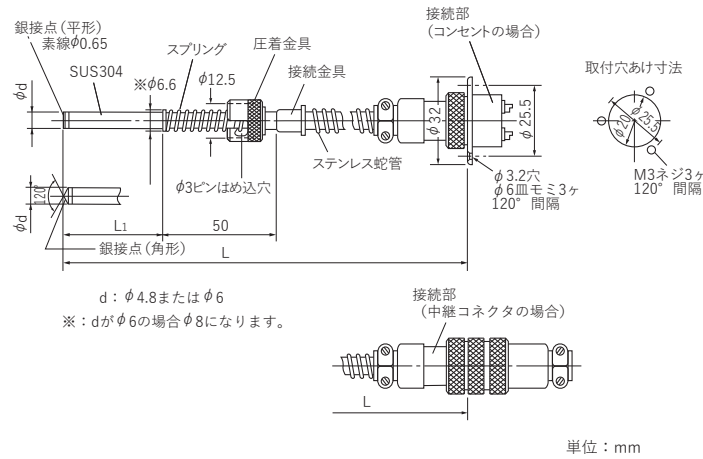


●角形(No.2)

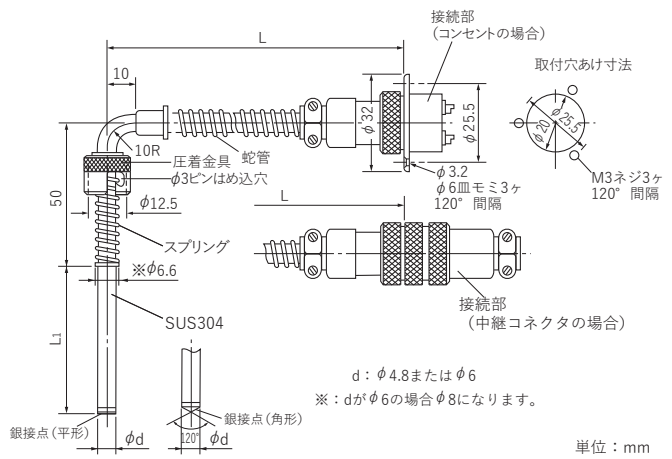


■外形寸法

●ストレート形

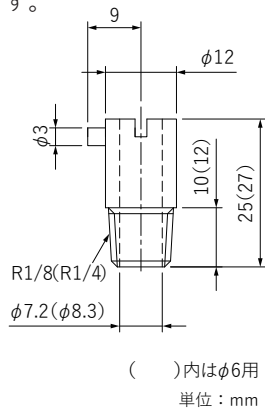


●L形

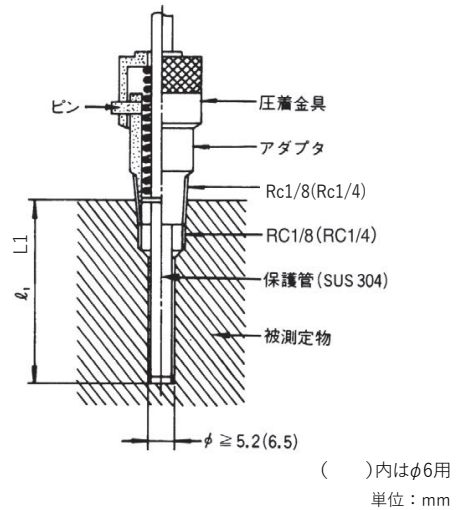


■アダプタ

被測定物の測定箇所にも本センサを密着させるための専用金具です。
本センサの圧着金具を止めるピン(φ3)がない場合、本アダプタを使用します。



■取付図



※本センサ接続部と計器端子間の接続には、補償導線を使用してください。補償導線の詳細仕様は、温度センサ用接続導線仕様書(No. PE-07)や温度センサ総合カタログ(No. CE-01)を参照してください。